

栄光の“生き証人”消えた

99歳で天寿全うの中山さん

百周年記念刊行『回顧百年』の八十二ページには、「快拳、全国陸上二位」の項目がある。天正期最後となる第二十二回(大正十五年三月卒、六十九名)は、柏崎中学運動部史上初の栄光の歴史をもたらした。

八十四年前の大正十四年、第三回全国中等学校対抗陸上競技会(9月26、27日、東京・駒場競技場)で、

その最後の「生き証人」、中山清さん(中23回、刈羽村上高町)が、昨年九月一日に逝された。輝かしい栄光の歴史を刻んだ唯一の生存者が、99歳の天寿を全うされたのだ。

東京柏会事務局 長 松 浦 孝 義 (高7回)

この大会では、中山さんより一年上で、天才スプリンターの佐藤栄吉さん(中22回、栃尾出身)が、百11秒7、二百24秒0、ローハールド28秒2の三種目に堂々優勝。さらに武田剛さん(岡、女谷出身)のハイハードル4着、中山さんの槍投げ三等を加え、総合得点25点を挙げた。

優勝は札幌・北海中の36点、北国の選手断然優勢で、一部は、二回に優勝した奈良真都山中学が三に蹴落され、北海中学が一等、柏崎が二等となり、九月28日付読売新聞とある。全国大会をはいとも、まだ三回、文字通り創成期前

後東京教育大、刈羽村十日市出身の優勝などがあるだけ。

その中山は、翌年の県下中等大会砲丸投げ二位などを記録し、新潟師範に進んで、こゝでも活躍した後教職に入った。昭和二十二年高柳の栃ヶ原小学校長から太田、飯波、中通、鯖石の各小学校長を歴任した。

天才の佐藤栄吉の活躍は、『怒涛』35号(平成二年一月)に、生前の三宮健二さん(中25回)が詳しく紹介している。卒業後(黄金時代)といわれた早稲田大学に進み、昭和三年のイギリス遠征にも参加した。この帰路に、同行の織田幹雄は、アムステルダム五輪に出場、三段跳びで見事優勝して日本初の金メダル、日章旗を上げた。

高7回、東京柏会事務局 長

二〇〇七年度の総会中止

中越沖地震のため

昨年8月4日に予定しておりました「柏中・柏高同窓会総会」は新潟県中越沖

地震による被災状況を考慮し、中止されました。前号の当会紙「怒涛」は

3年計画で母校改修

平成20(2008)年度から3年間で、柏崎高校の校舎の大規模改修が行われる。卒業生(黄金時代)といわれた早稲田大学に進み、昭和三年のイギリス遠征にも参加した。この帰路に、同行の織田幹雄は、アムステルダム五輪に出場、三段跳びで見事優勝して日本初の金メダル、日章旗を上げた。

平成20年度は南舎の東側(市役所側)、21年度は南舎の中央部分、22年度は西側(陸上競技場側)と、毎年三分の二づつ長期休業中などを中心として、工事を進める。

改修されるのは南舎(管理普通教室棟、つまり正門に面した本町通り側の校舎)と、



▲現在の南舎 ▲改修後のイメージ

警視総監に

矢代隆義氏(高20回)



同期48人も集まり 東京柏会で励ます会

当、04年9月か交通局長、この間、警視庁交通部署

矢代氏は、高柳町門出出身、門出小中、柏高を経て東京大学法学部卒業、1973年警察庁入り、広報室長、山口県警本部長、大阪府本部警務部長、埼玉県警本部長から2002年8月警察庁官房審議官、交通局長に就任した。

東京柏会では11月9日夜、矢代隆義さんを励ます会を千代田区のグラン

ドアック半蔵門で開いた。「86代目として就任して

から3か月が過ぎ、現職の責任の重さをひしひしと感じています」と柏高へ入って上京、警察入りなどを回顧しながら、校歌の「世は我が起す待たるなり」を思い浮かべながら、わが国の治安の中枢にあつて最大の努力をしたい。11月9日夜開かれた「矢代隆義さんを励ます会」で、われ

ら警視総監は、いつものようにソフトな語り口でこの抱負を述べた。

司会は、テレビ番組のナレーターとして活躍中の声優堀井真喜さん(高28回)。

東京柏会会長の近藤健彦さん(高12回)が「私が入学した岡野町小は、当時本当に山奥でしたが、総監はそれよりまたその奥で」と回顧しながら、開会を宣言。

同窓会長の勝海昭さん(高8)は「総監就任は直ちに母校の後輩たちに紹介されて、大きな刺激となり

ました」と反響を述べながら乾杯の発声だった。続いて柏崎市長の会田洋さん(高17)は、地震の復興支援への感謝と現状を述べた。

総監が大学時代気象道部だった縁もあって、太極拳の「白鶴の舞」が、柏崎出身の中野完一さん(日本健康太極拳協会副理事)から披露され、お祝いに花を添えた。さらに総監の門出小在学時代の恩師神林照道さん(高7、前国立学園小学校長、門出中時代の恩師紀子夫人が登壇、「隆義がんばれや」と励ました。

この後、また現役として活躍しておられる女生徒第1号組の佐藤早苗さん(高5、中延学園理事長)と第2号組の水嶋幸子さん(高6、弁護士、前柏会副会長)が、そろって登壇して激励した。小林正明さん(定、前民協協理)からは、

総監の名前を織り込んだ「謙良節」が披露され、その色紙も贈られた。

最後には、同期生全員がそろって登壇、総監を囲んだ中で新潟薬科大学長の広川俊男さんが、代表挨拶となった。「元気のいい人」とい人。いずれこういふことになるとは思っていたが、就任は同期生として本當にうれしい。これだけ仲間が集まって、これからのパワーをもらえた」と力を込めて感想を述べた。

総監は、約5分間にわたる近況や感謝の挨拶をした。柏高副会長の西川孝純さん(高19年、共同通信社論説委員長)が「お互い大いにならば」と、閉会の挨拶、会田市長の発声で万歳、唱じて締めくくられた。

東京柏会報 7(1)より



▲励ます会の模様

財団法人柏崎地域国際化協会 会長 曾田 恒 (高10) 〒945-1005 1 柏崎市東本町一三二四 市民プラザ 2F TEL (21) 二五五五

高桑内科医院 高桑 正道 (高18) 柏崎市比角一三二 TEL (21) 二五五五

会田内科医院 会田 恵 (中41) 柏崎市東本町二

高島内科胃腸科 理事長 高島 憲一郎 (高13) 柏崎市扇町二十三

尾崎歯科 尾崎 章彦 (高18) 柏崎市四谷二一四 電話 ②四三六八

新潟医・歯学同窓会 会長 阿部 春樹 (高17) 幹事 植木 智志 (高45) 柏崎市幸町一七 TEL (22) 六三三

阿部歯科医院 阿部 晴弘 (高17) 柏崎市日吉町一一二

株会 田写真館 スタッフ一同 柏崎市扇町一一一八 TEL 二二二一六二四八

株式会社 植木組 取締役会長 植木 康之 (高15) 取締役社長 植木 義明 (高23) 新潟県柏崎市新橋二番八号

きたざわ 歯科 かみあわせ研究所 北澤 智昭 (高23) 柏崎市幸町一七 TEL (22) 六三三